

## 道の駅おおとう桜街道視察報告書

1. 期 日 令和2年8月25日（火）
2. 視察先 大任町役場 道の駅おおとう桜街道
3. 出席者 検討部会員10名 事務局2名

### 4. 概 要

「道の駅おおとう桜街道」は、現町長就任時より自ら構想され、「通過点の町」から「中継点の町」へ転換するため、道の駅に接する町道に桜を植え、特徴的な一億円トイレをはじめ親子3世代がふれあえる子ども広場、温浴施設を整備し、「まちづくりの拠点施設」と位置づけられている。今では、町外から来る人に「大任町に入ると景色が変わる。」と言われるようになり、花の町として有名な長野県小布施町にも負けないきれいな町になった。

特にトイレについては、建物の中央に配置されており、入り口には自動演奏のグランドピアノや高級な待合椅子が置かれ、大理石や陶器、小便器前には滝をイメージした水の流れる壁面があり、道の駅のトイレとは思えない美しさである。また、頻繁な清掃により常に清潔に保たれている。これは、町長の趣味であるバイクツーリングにより、全国各地の道の駅や観光地のトイレを行脚して、女性が喜ぶ清潔で高級な仕様でなければならないとの考えを持たれたもので、ネーミングについては、当初の役場職員案（「優美トイレ」）ではインパクトに欠けるとの判断で、「一億円トイレ」と命名し、道の駅の広告塔となっている。

また、道の駅の向かい側には、駐車場が増設され、隣接する敷地には来年度以降、子ども遊園地の整備が計画されており、ミニジェットコースターが設置されるとのことである。

視察にあたっては、町長自ら直接説明をいただき、たいへん参考になった。

### ●「道の駅おおとう桜街道」概要

- ・建設費 約28億円
- ・用地面積 約37,000㎡
- ・開駅年 平成22年10月
- ・駐車場台数 約500台
- ・来客数 年間約100万人（レジ通過者数） ※令和元年5月1000万人突破
- ・主な施設 物産館（もみじ館）、温浴施設（さくら館）、子ども広場
- ・運営主体 株式会社おおとう桜街道（町100%出資） 資本金：900万円
- ・雇用状況 道の駅関連で165名を雇用（飲食・物販、清掃業務等含む。）
- ・整備方法 一体型